

人間国宝 歌舞伎俳優

坂東玉三郎

～お話と素踊り～

地唄舞 「残月」を舞う!

人間国宝で歌舞伎俳優の坂東玉三郎が
歌舞伎の魅力や立女形としての神髄、
プライベートを語ります。

衣装や化粧をつけない「素踊り」では、
音楽に乗せてその身一つで
表現される美をご堪能ください。

■ 坂東玉三郎
トークショー

■ 坂東玉三郎
地唄舞『残月』

※約90分 休憩あり

※演目が「葵の上」より変更となりました



2025.3/1(土) 開場13:30 開演14:00
鎌倉芸術館

チケット発売中

ホームページは
こちらから



ご挨拶

皆様、この度は鎌倉芸術館にて「お話しと素踊り」の開催の運びとなりました。ご来場いただき誠にありがとうございます。

歌舞伎役者としては、素踊りで皆様に舞踊をお目にかけるのは大変珍しい機会でございます。過去には、振付家の大先輩が素踊りで様々に踊られるということがあります。が、やはり歌舞伎役者は扮装をして、お化粧をし、鬘を被って皆様にお目にかけることが本来の形となるのでございます。

今回「葵の上」の素踊りを予定しておりますが、皆様が少しでも晴れやかなお気持ちになれますようにと、演目を「残月」に変更させていただきました。皆様、劇場でお待ちしております。

坂東玉三郎

坂東玉三郎

坂東 玉三郎 ばんどう たまさぶろう

1957年12月東横ホール『寺子屋』の小太郎で坂東喜の字を名のり初舞台。1964年6月十四代目守田勘弥の養子となり、歌舞伎座『心中刃は氷の朔日』のおたまほかで五代目坂東玉三郎を襲名。泉鏡花の唯美的な世界の舞台化にも意欲的で、代表作の『天守物語』をはじめ数々の優れた舞台を創りあげてきた。また歌舞伎の枠を超えて、世界の芸術家まで大きな影響を与え、賞賛を得てきた。若くしてニューヨークのメトロポリタン歌劇場に招聘されて『鷺娘』を踊って絶賛されたのははじめ、アンジェイ・ワイダやダニエル・シュミット、ヨーヨー・マなど世界の超一流の芸術家たちと多彩なコラボレーションを展開し、国際的に活躍。映画監督としても独自の映像美を創造。2012年9月に、歌舞伎女方として5人目となる重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定、また2013年にはフランス芸術文化勲章最高章「コマンドゥール」を受章した。



玉三郎さんへの質問募集

締め切り
2025年2月14日(金)

坂東玉三郎さんがあなたの質問にお答えします！

【インターネットの場合】 <https://forms.gle/g4WaPnVDMJPuUqbe8>
【メールの場合】 メール: tamasaburo-info@sunrisetokyo.com
(件名:玉三郎さんへの質問)

①ペンネーム/②参加する会場/③年齢/④住所(市区町村まで)/⑤玉三郎さんへの質問



料金 S席 7,500円 A席 6,000円 B席 4,500円 SS席 9,500円 [全席指定(税込)]

チケット発売所

- ・鎌倉芸術館チケットセンター 電話:0120-1192-40(10:00~19:00/休館日を除く)
窓口:(9:00~19:00/休館日を除く)
WEB
- ・チケットぴあ 【Pコード:530-076】+セブン-イレブン
- ・e+ (イープラス) Family Mart店内
- ・ローソンチケット 【Lコード:38021】+ローソン・ミニストップ店内Loppi
- ・チケットサンライズ 電話予約(オペレーター)0570-07-7020(平日10:00~18:00/土日祝休み)

チケット発売中

主催:テンポプロモ/サンライズプロモーション東京
共催:鎌倉市芸術館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体
制作:ドゥ デザイン

お問い合わせ **サンライズプロモーション東京**
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

※未就学児入場不可 ※2階席、3階席へは階段のみご利用いただけます。
※車椅子席をご希望のお客様はチケットをご購入の上サンライズプロモーション東京へお問い合わせください。

ホームページはこちら



鎌倉芸術館

〒247-0056
神奈川県鎌倉市大船6-1-2
【アクセス】
・大船駅から徒歩約10分